

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリー：変化をもたらす



少年・少女の夢再び

Rotary : Making a Difference

RI 会長 イアン H.S. ライズリー

2017~2018

富津中央RC会長 石渡 鋼

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2524 第33回例会 2018. 3. 22 晴

点 鐘：石渡 鋼 会長

進 行：大網庄一郎 副SAA

ソング：それでこそロータリー

お客様：高木一彦様（富津シティRC）

伎音戯律与（齊藤みさこ）様

く分らず、皆さんにどうぞ紹介すれば良いのか、
悩むところでありますので、舞踏の後にはお越しの
高木一彦シティRC幹事さんからのご紹介と、ご本
人からの解説を予定しています。お聞きすれば齊
藤様はこの伝統芸能をライフワークとされて居られ
る由、皆さんどうぞご期待下さい。

それからまた別件ですが時間があれば今日是非
にということで、恒例千葉会員雑学教室の最終会も
行います。

例会後プログラムの件での理事会を予定します
が、4月5日例会に姉妹クラブ塩山RC歓迎の打ち
合わせもありますので、親睦とプログラムの方は参
加願います。

会長挨拶

石渡 鋼 会長



皆さん今日は、今日もこのようにお元気にての例
会出席ご苦労様です。さて本日はプログラムとして、
我がクラブ始まって以来の、珍しい方をお招きして
あります。それは日本伝統古典芸能、能楽の一派、
伎音戯（わざおぎ）流の舞踏家、伎音戯律子（本名
齊藤みさこ・二間塚在住）様と申されます。この後直
ぐに、皆さんもお正月などのお目出度い時のTV番
組、又は薪能などで御存知の方も居られるかと思
います、「三番叟」と云う曲をこの場で舞って頂きます。

伎音戯様とはIMの時、富津シティRCの渡辺さ
んからご紹介を頂き、今日ここに実演の運びとな
りました。無知蒙昧な私なれば、能楽の何たるかも全

幹事報告

平野安照 幹事



1. 【再変更】例会プログラムの変更について
・4月5日（木）の例会は、通常通り実施
・塩山ロータリークラブより4名来訪

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3

いち川旅館 Ichikawa ryokan

841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,

Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178

URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>

Mail home@futtsuchuo-rotary.org



- ・ 鋸山・かぢや旅館移動例会については、日程を再調整

2. 富津シティRC より週報受領(回覧)

「三番叟」舞踏

伎音戯律与(齊藤みさこ) 様



伎音戯律与様による「三番叟」舞踏の披露

ご紹介

富津市シティRC 幹事 高木一彦 様



伎音戯律与さんこと齊藤みさこさんの紹介をさせていただきます。

最初の出会いは、私と立石会長と一緒に金谷で行われたトレイルランという山道を走るイベントのボランティアに参加した時に、丁度同じ地点でコース誘導のボランティアをしていたのが彼女でした。立石会長が、素晴らしい踊りを踊る方なので、是非とも富津シティロータリークラブの新年チャリティー家族例会でお祝いの舞を踊って欲しいと依頼したことからお付き合いが始まりました。そして、当クラブの事務局を担当しています山本さんが退職することになっているのですが、齊藤さんは普段は家事手伝いや和裁のお仕事を家でやっており、毎週水曜日に時間を作ることが出来るという事でしたので、ロー

タリークラブの事務局をやっていただけないかお願いしたところ、快く承知していただき只今引継ぎの真最中であります。正式には4月から当クラブの事務局として働いていただく事になっていますので、どうか宜しく願いいたします。

ご挨拶

伎音戯律与(齊藤みさこ) 様



本日はお招きを頂きまして、誠にありがとうございました。魅力的な志を持つ方々の前で、舞踊の披露と卓話をさせていただきますことを、心から光栄に思い、深く感謝申し上げる次第でございます。

私は富津市で生まれ育ちましたが、舞踊の稽古と研究、公演に没頭するあまり、現在まで地元の方々との交流は殆どありませんでした。私は理由無しに富津市が好きですので、このご縁をたいへん嬉しく思っております。舞踊を通して地元の方々と繋がることのできる、仕合せを感じております。どうぞ以後お見知りおきくだされば幸いです。

根源的な舞踊の精神を

現代に蘇らせるパフォーマンス集団

わざおぎざ
【伎音戯座】とは.....

私の師匠である音羽菊公(伎音戯座代表/伎音戯無文)の研究によりますと、「わざおぎ」という言葉は、古代の古事記や日本書紀ができる以前から、大和言葉として使われていたとのこと。「わざ」は心の中に有るものを見える形にすることであり、「おぎ」はそれをする人とか状態をあらわすことだそうです。「古事記」の岩戸開きの場面で、アメノウズメノミコが踊った踊りがわざおぎと言われています。また岩戸が開き八百万の神々の面が白く輝いたこ

とが、面白いの語源になり、また手を伸ばして躍り上がる状態が楽しいの語源になっています。

伎(わざ)・音(お)・戯(ぎ)は、古代の精神を踏襲し、師匠が造語したものです。踊りと音楽と芝居を象徴しています。伎音戯座では、本来の踊りの楽しさや面白さを再現し、ご覧になった皆様を幸せな心に誘い、明るい世を創り出す事を願っています。

またくるはるすずなのたねまき さんばそう
歌舞伎舞踊「再春菘種蒔」より「三番叟」の
解説舞踊家／伎音戯律与能楽の「翁」から歌舞伎舞踊に移行された演目です。「翁」の登場人物である、翁(おきな)・千歳(せんざい)・三番叟(さんばそう)の三役の内、歌舞伎では躍動的でユーモラスな三番叟が喜ばれ、多くのパロディー曲が創作されました。

今回は舌を出すことで有名な「舌出し三番叟」です。足拍子を踏み鳴らし、悪霊を退散させ、五穀豊穡・天下泰平・国土安穏を祈願します。手に持った鈴は、稲穂を象徴しています。舞台を清め、全ての演目の最初に演じられる儀式的な歌舞伎舞踊です。

雑学講座

千葉一利 研修リーダー



千葉研修リーダーによる雑学講座最終回が行われ、成績優秀者として、神子恒会員・榎本守男会員の2名が表彰されました。

これで、千葉研修リーダーによる今年度全ての研修計画が、滞りなく終了しました。

ニコニコBOX

神子勝美 親睦担当部長



石渡 鋼 高木様、斉藤様をお迎えして
平野安照

千葉一利 研修は計画通り終わりました。ありがとうございました。

合計3,000円

出席報告

若鍋武良 出席担当部員



区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	34/31	23	8		73.87%
前回	34/33	23	10		69.70%
前々回	34/34	25	9		73.53%

理事会報告

議案1 例会プログラムについて
幹事報告の通りとする

議案2 名誉会員に対する弔事対応について
会長による弔問とする



岩ツツジ



踏の臺